核兵器廃絶の声 今こそ広げよう

１９５４年３月１日の日にアメリカの水爆実験によって日本の遠洋漁業漁船など千隻以上の船が被爆したビキニ事件。この日を３・１ビキニデーとして核兵器の廃絶を訴える行動を、城東原水爆禁止協議会の呼びかけで城東区の平和を求める医療福祉生協を含めたいくつかの団体が共同で行いました。

お昼前の京橋駅で、訴えやチラシに目を通して賛同に応えて署名をする通行人も何人かおられました。署名に賛同した方からは「寒いのに、よう頑張ってるなぁ」とか「核兵器で脅すのはアカンけど、対抗してミサイル増やしたら、狙われるやないの。ねぇ」という声が寄せられました。

私の作品　無　題　（水彩）

コロナ禍で絵画サークルがお休みになったたので家の中で描きました。　城東区新喜多東　山本泰子さん

くすりの話⑤

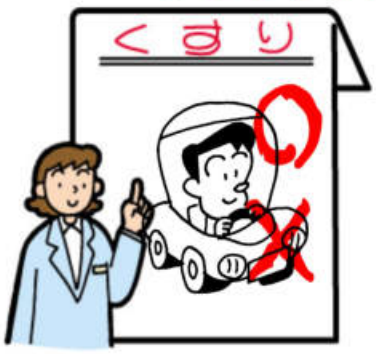
くすりの使用中に車の運転をしていいかどうかはどうしたらわかりますか？

医療用医薬品の場合

医師が処方するくすり（医療用医薬品）の場合は、処方医や調剤した薬剤師から注意があるはずです。もし、心配なら申し出て確認しましょう。

くすりの添付文書や患者向医薬品ガイドで調べることもできますが、自分の判断で使用をやめたり量を調節したりせず、不安がある場合には必ず医師や薬剤師に相談してください。

※医療用医薬品には「突然睡眠におちいる」、「意識が失われる」などの副作用をもつものがあります。慢性的な病気などで長期間服用していても、服用量の変更や体調の変化によって副作用が強くでる可能性があります。また、個人差もあります。このような危険性を避けるため、使用中は運転などが禁止されているくすり、あるいは、運転が禁止されないまでも、注意が必要なくすりがあります。



一般用医薬品・要指導医薬品の場合

市販のくすり（一般用医薬品・要指導医薬品）の場合はパッケージの表示を確認すればわかりますが、不安がある場合は、薬剤師や登録販売者に相談してください。なお、要指導医薬品や第１類医薬品については、薬剤師から注意があるはずです。

※市販のくすり（一般用医薬品・要指導医薬品）のパッケージには、例えば「服用後、乗り物又は機械類の運転操作をしないこと」などと記載されています。購入後は説明書（添付文書）も確認しましょう。

（さわやか薬局　薬剤師　松本直樹）

2023年度の健康診断

それぞれの保険者（国保連合会、広域連合、協会けんぽ）から、受診券が４月の中旬から対象者の方（40歳以上、後期高齢は75歳以上）に届きます。受診券をなくさないように保管しましょう。健康診断を受けるときに必ず必要になります。近年のコロナ禍の受診控えで健診受診者の減少するとともに、進行性のがんの発見率が上がるなど、ガンの発見が遅れていることがに明らかになっています。年に一度の健診はどんなに元気そうにみえる方でも必要です。検査の結果について診療所で詳しく説明を受けることができます。詳しいことは受診申込のときに、お尋ねください。健診結果を暮らしに生かすことが健康づくりの第一歩です。

（城東診療所　チームけんしん）

どん足山歩き

2023年４月の予定

日程　４月２３日（日）
行先　中山寺
集合　朝８時　JR京橋北口
※　諸般の事情により、中止もしくは変更することがあります。

2023年5月の予定

日程　５月２８日（日）
行先　二上山
集合　朝８時　JR京橋北口
※　諸般の事情により、中止もしくは変更することがあります。

☆お問い合わせ・連絡は
０６-６９３４-３６８９
鳴瀬（なるせ）まで

日曜日健診

蒲生厚生診療所

日曜日健診　2023年5月28日（日）

※午前中の実施、要予約制
TEL：06－6931－3807

城東診療所

日曜日健診　2023年5月15日（日）

その他の健診日程については直接診療所にお問い合わせください。
※要予約です。TEL：06－6931－0779

川柳のひろば

しっかりと舵取りたのむで岸田さん　蒲生　礒野　常雄

討ち入りは雪がなければ絵にならぬ　中浜　尾崎　文子

喋れます聞こえますすぐ忘れます　中央　梶原ツヤ子

大軍拡何故か書かないマスメディア　古市　川西　重徳

春はもうすぐそこですよ街角に　森ノ宮　佐藤　文継

卒業式新たな一歩踏み出した　蒲生　瀧上　瀧子

自転車も車もやめて歩くだけ　蒲生　冨田　和子

待ち時間寸暇惜しんで直木賞　中浜　川端　一歩